

グローバルテロ保険の販売開始

東京海上日動火災保険株式会社（取締役社長 広瀬伸一、以下「当社」）は、2020年3月より、国内企業およびその国内外連結対象子会社を対象とした、テロ、破壊行為等のリスクを対象とする保険（以下、「グローバルテロ保険」）の販売を開始します。テロリスクが高まる中、グローバルテロ保険の販売を通じて、企業の経営上の課題に対するソリューションを提供することで、当社は今後も、「安心」「安全」な社会づくりに貢献してまいります。

1. 背景

当社は、これまでお客様からのご要請に応じ、国内のテロリスクを対象とした保険（以下、「国内テロ保険」）の引受けを行ってまいりました。昨今では、近年の地政学リスクの高まりや、テロ、破壊行為等の可能性の高まりをふまえ、これらのリスクは、より一層企業経営上の課題となってくることが想定されます。

このような社会情勢をふまえ、当社は、グローバルに展開する国内企業およびその国内外連結対象子会社を対象としたグローバルテロ保険を開発し、広く販売することといたしました。

2. グローバルテロ保険の特長

これまでの国内テロ保険は、国内で発生したテロを対象としており、グローバルに展開する国内企業が抱えるリスクの一部を補償しておりました。そこで、当社はこの度、以下の点を特長としたグローバルテロ保険を開発し、広く販売することといたしました。

（1）国内外連結対象子会社が対象

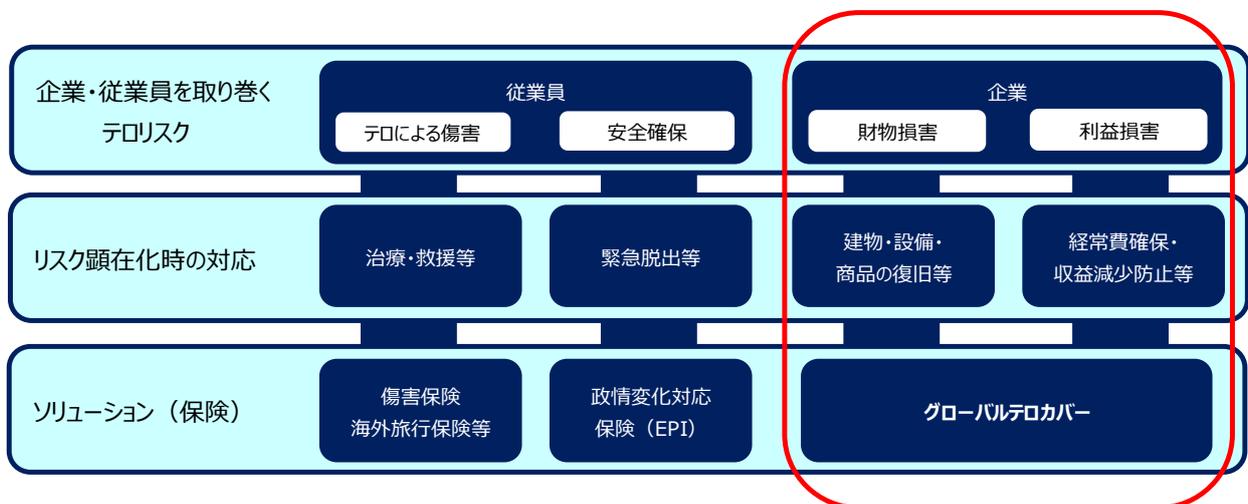
これまで国内テロ保険で対象としてきた国内企業のみならず、その国内外の連結子会社（海外現地法人含む）を補償の対象とします。

（2）治安リスクも補償

これまで国内テロ保険で対象としてきたテロ、破壊行為だけでなく、内戦、内乱、革命等によって企業に生じた財物損害およびそれに伴う利益損害を補償の対象とします。

3. 補償額・保険料

補償内容および補償額、保険料は企業のニーズに合わせて、個別に設計させていただきます。



今後も、当社は新たなリスクからお客様をお守りするべく最適な商品・サービスの開発および提供を進めてまいります。

以上